

令和5年坂祝町長選挙 立候補者アンケート

柴山 佳也 氏 アンケートのご回答

1) NPOへの期待について(300字以内)

現代社会では社会的課題が多様化する中で、地域の課題解決のために様々なNPOなどの住民団体(以下「NPO等」という。)が活動しています。NPO等について、坂祝町のより良いまちづくりのために、期待することはありますか。

はい ・ いいえ ・ その他

詳細(300字以内)

坂祝町では、まちづくりや地域の活性化を主とした活動を町内全域で行う NPO 法人はありませんでしたが、2021年に設立された NPO 法人は、町の活性化・PRのための活動やイベントの開催をされる団体で、観光面などでも町へ協力いただきながら活動されています。この活動を通じて、改めて住民の方が主となり活動を行う力の大きさを再認識したところであり、今後の他団体の設立に期待するところでもあります。特に災害に備えた防災関係の団体、まちづくりに関する団体など、行政には無いような柔軟な発想で町の活性化を図るような団体の設立に期待します。

2) NPOへの活動支援施策について(300字以内)

坂祝町では、「地域活性化補助金」などを設けてNPO等の活動推進施策を行っています。NPO等の活動をより推進していくために、活動費の補助やその他に活動支援施策は必要だと考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合はお考えの施策がありましたら、具体的にお答えください。

はい ・ いいえ ・ その他

詳細(300字以内)

質問内に記載いただきました「坂祝町地域活性化補助金」に関しては、自治会やボランティア活動を行う団体を対象とした活動補助金であり、NPO 法人は対象外の補助金です。近年の活動実績から令和5年度に見直しを予定しており、NPO 法人を含めた町内全域を活動拠点とする団体への支援となる補助金を検討しています。一方で、設立時には一律に補助を行いながら、活動時には事業実施状況に応じた支援や事業の委託などによる支援などにより、補助金に頼りきりにならず自立した活動が持続することにより、町の発展の一助になっていただければと思います。

3) NPOとの協働関係の構築について(300字以内)

「坂祝町 第7次総合計画 基本目標6」では地域間交流・多文化共生の主要施策として「NPOなどとの連携」が書かれています。今後も坂祝町のまちづくりのために、坂祝町とNPO等が協働関係を築き、NPO等との協働関係の構築・発展を進めていく必要があると考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は協働関係の構築やその関係を有効に運用するためにお考えの施策等がありましたら、お答えください。

はい

いいえ

その他

詳細(300字以内)

前2問の回答にも記載しましたが、今後の設立に期待し、設立時・活動時に応じた支援が可能となるよう支援を進めていきたいと考えています。坂祝町でも自治会や子ども会に未加入の方が多くなってきている中で、地域の中心となる活動を担っていただくようなNPO団体・ボランティア団体との協働は必要となってくるものであり、団体数などによっては懇談会などの開催により各団体の活動を共有していただくような機会も必要であると考えています。それぞれの団体が目的に向かって、町内での活動が活性化するよう連携を図っていきたいと考えています。

ご協力ありがとうございました。